

空き家バンクと連携したアップサイクル住宅のモデル検討事業（NPO法人Goodstock）

背景	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年にGoodstockセンターを立ち上げ、アップサイクル家具を開発。まちなかにベンチを置く等、アップサイクルの認知を得た。 ・たつの市空き家相談センターを運営していることから、空き家情報収集と空き家バンクの連携を密にできる状態にある。 ・空き家バンクに登録してあるが、動きのない物件も多数ある。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンクの塩漬け物件の出口確保(空き家バンクのブラッシュアップ) ・出口の方法としてアップサイクル住宅の検討(アップサイクル住宅開発手法に関する検討)
取組内容	<p>取組① アップサイクル住宅(古材で仕上げた住宅)の検討</p> <p>取組② 宅建事業者との流通に関する情報交換</p> <p>取組③ 空き家バンクのブラッシュアップ検討</p>
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンクの課題の整理(たつの市対象) ・宅建業者との定期的な意見交換を実施 ・アップサイクルの可能性検討会議の開催

▶ワークショップの様子



▶空き家バンク会議

2-3 空き家バンクの運営状況

表2-2. 各市の空き家バンク活用状況

年度	各年度登録件数						合計
	バック登録数	利用者登録数	成約件数	バック登録数	利用者登録数	成約件数	
姫路市	3	8	14	9	7	41	231
	4	6	10	20	7	47	
	0	2	4	5	2	13	
	0	0	3	5	0	8	
	8	5	13	10	5	41	
赤穂市	1	4	10	9	4	28	231
	2	1	3	0	1	7	
	3	3	42	43	70	231	
	8	138	168	282	223	899	
	22	21	24	31	31	129	
	7	6	12	12	0	37	
	1	15	4	74	35	86	
宍粟市	3	15	4	74	35	86	231

姫路市はバンク登録数・利用者登録数ともに増加傾向にあるが、成約数が伸び悩んでいる。

赤穂市はバンク登録数に対し、成約数が多く特徴である。
しかし、バンク登録数は伸び悩んでいる。

宍粟市はバンク登録・成約件数とともに非常に多く、特に利用者登録数が著しく多いことが特徴である。

